

福島相双営農通信

第27号
令和8年冬号

福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム）からのお知らせ

震災からまもなく15年となりますが、福島相双地域の営農再開は道半ばです。官民合同チームでは、これからも農業者様の声を伺い、農業者様に寄り添って、営農再開の拡大に向けた様々なご支援を続けてまいります。（支援内容は裏面をご覧ください）営農再開され、頑張られている農業者様や地域的话题を紹介いたします。

【飯舘村での取組】

「ふくしま満天堂グランプリ」のプレミアム商品に選ばれました！

飯舘村の畜産農家・精肉店店主である山田豊さん（株式会社ゆーとぴあ）がつくる牛肉加工品「飯舘村の牛飼いが煮込んだ牛角煮」が、ふくしま満天堂グランプリ2025においてプレミアム商品※に選ばれました！

山田さんは、飯舘村で畜産を再開し「飯舘牛」ブランドを復活させたいという強い想いで、黒毛和牛の繁殖・肥育・精肉加工・販売を一貫して行っており、「柔らかい」「旨みが詰まっている」と評判です。また、飯舘村のふるさと納税の返礼品にもなっています。

相双機構ではFacebook等による広報のお手伝いをさせていただきました。

※福島県産品を活用した魅力ある6次化商品を発掘し、より多くの消費者に紹介するため、年に1回「ふくしま満天堂グランプリ」が開催され、バイヤーが選んだ10商品が「プレミアム商品」として表彰されます。



<牛角煮（盛付例）>



<牛角煮（パッケージ）>



ホームページ



<山田豊さん>



【大熊町での取組】

コネクトア라운드さんがリーフレタス、ミニトマトを栽培しています！

株式会社コネクトア라운드さんは、2025年6月、大熊町に先端技術を活用した農業複合施設「FUN EAT MAKERS in Okuma」を開設しました。水耕栽培でリーフレタス、サンゴ砂礫（されき）農法※でミニトマトを栽培し、施設内レストランで提供。

ミニトマトは「道の駅」（よつくら港、ならは、なみえ、南相馬）、イオン双葉店、ECサイト「食べチョク」でも販売中です。道の駅などでは「コネクトアroud」、食べチョクでは「FUN EAT MAKERS in Okuma」として取扱っています。

相双機構では道の駅や食べチョクへの販路拡大のご支援をさせていただきました。

※サンゴ砂礫（されき）農法：養液栽培の培地に化石化したサンゴ砂を用いた栽培技術でミニトマトの栽培に利用されています。



ホームページ



<FUN EAT MAKERS in Okuma>



<ミニトマト(アイコ)>



<トマトディレクター山口和弘さん>



【飯舘村での取組】

16年の歳月をかけ大きく立派な銀杏が実りました。ぜひご賞味下さい！

飯舘村の菅野哲さんは、2009年に1.3haの農地に200本イチョウの木を植えました。震災により避難を余儀なくされました。2023年に丹精を込めて剪定作業を行ったところ、2025年には収穫、果肉剥ぎ、洗浄、乾燥工程を経て大粒で立派な銀杏を出荷し、多くの皆様にご好評いただきました。

秋から冬にかけて出荷し、道の駅ふくしま他でも販売しておりますので、店頭でお見掛けの際にはぜひご賞味ください。

相双機構では旅館や飲食店等への販路拡大のお手伝いをさせていただきました。



＜銀杏の農地＞



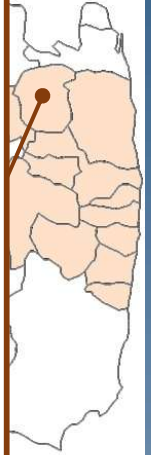
＜収穫前の銀杏＞



＜果肉を剥いた銀杏＞



＜菅野哲さん＞



被災12市町村の営農再開をご支援します 営農再開や新規参入をご検討の皆様、ご相談ください。

福島相双復興推進機構 営農再開グループでは、国・福島県・市町村・JAなどの関係機関と連携し、農業者様を個別に訪問して、営農再開に向けた次のような支援活動を行っております。ぜひ、ご活用を検討ください。皆様からのご連絡をお待ちしております。
ご相談やご支援は無料です。費用はかかりません。

新たな販路開拓のご相談

「販売先の開拓や確保がしたい」
「首都圏などに出荷したい」
このようなご相談には、専門家を派遣して販路開拓のご支援をします。

農業の技術的なご相談

「うまく栽培したい」
「どの作物の栽培がいいか」
「スマート農業に関心がある」
このようなご相談には、普及指導員などによる技術的なご支援をします。

補助金や制度活用のご相談

「農業機械を導入したい」
「補助金の申請方法を知りたい」
「農地の貸手や借手を探したい」
「農業法人を設立したい」
このようなご相談には、訪問員がアドバイスを行います。

対象となる
農業者様

原子力被災12市町村※で、農業を行われている方、
または、今後新たに農業を行う方
※ 田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、
川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村



福島相双復興推進機構（福島相双復興官民合同チーム） 営農再開グループ

ご相談受付ダイヤル：024-502-1117

（受付時間9:00～17:00 土日祝日、年末年始を除く）

Webサイト <https://www.fsrt.jp>



営農再開グループの
ページはこちら →



今CC ふくしまの復興 < 各種公式ページはこちら >

